

(3) 三方原台地区域の景観形成方針（台地北部地域・台地南部地域）

① 景観特性

三方原は、浜松市街地の北西に広がる洪積台地であり、台地の東縁は直線状をなし段丘が形成されており、南西部は深く谷が切れ込み掌状に広がる地形となっています。この台地により、本区域には坂が多く、変化のある景観となっています。台地の東縁や南西部などにある緑地は、本区域の緑豊かな景観をつくとともに、都心区域や天竜川扇状地区域などの背景ともなっています。

区域南部にある佐鳴湖は、水辺と周辺の緑地とが一体となった自然景観を有しており、かつては佐鳴八景とよばれる眺望点がありました。現在では、総合公園が整備され、市街地内の潤いの空間となっています。

台地上の平坦地には、赤土の開拓農地が広がり、ジャガイモなどの広大な畑作の景観がみられます。さらには、散居形式の集落（畑の中に住宅がぽつんぽつんと離れて建っている状態）やホソバ垣、防風林の松林がみられます。

この台地上を南北一直線にテクノロード（満州街道）が通っており、本区域の景観を構成する主軸として、修景された広い歩道と沿道の防風林が印象的な景観を形成しています。また、東西に姫街道が通っており、江戸時代に東海道の迂回路として利用されたことから一里塚や松並木などが一部残り、往時の面影をしのぶことができます。

荒れた赤土台地のイメージが強かったこの区域でも、近年では様々な開発が進み、佐鳴湖周辺、半田山や染地台、新都田などでは、低層戸建住宅を主とした新しいまち並み景観が誕生し、都田テクノポリスや浜北リサーチパークなど、本市を代表する良好な工業地の景観も形成されています。これらの地区は、地区計画などにより、調和のとれたまち並みづくりが図られています。また、台地の北西部は農地と宅地の混在した中で無秩序な市街化が進んでいます。一方、浜松環状線沿道では商業業務施設などが立地し、変化に富んだ新しい道路景観がみられます。



② 景観形成方針

<台地北部地域の景観形成方針>

台地北部地域では、山裾緑地や台地端部の斜面緑地、開拓農地や散居形式の集落、防風林などの特徴的な景観に配慮した景観形成に取り組んでいきます。

【台地北部地域の景観形成方針】

**防風林や散居形式の集落などの空間が広がる景観を保全・育成し
これと産業技術拠点が調和したまち並み景観を形成する**

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取り組んでいきます。

◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

地域北側山麓や台地端部の斜面緑地、開拓農地、防風林の松並木など、市街地や在来集落の周辺に残されている農地や里山は、身近な自然環境や緑地景観として保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

◆ はままつ顔となる魅力的な市街地景観を形成する

新都田や浜北新都市などの市街地では、地域の魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、開拓農地や散居形式の集落、防風林などの特徴的な景観と調和した地域の顔となる景観となり、ひいては浜松市の顔となるように、魅力的な景観を形成していきます。

◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

三方原町や花川町などの既成市街地では、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようまち並み景観づくりに取り組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、特徴的な散居形式の集落など地域の気候や地形、河川や街道などに対応して築かれてきた伝統的なまちのつくり方、防風林の松林やホソバ垣などの伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

地域の歴史を物語る姫街道など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木は、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、山並みなどへの眺望などを阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、台地上の平坦地の広々とした空間の中に築かれてきた防風林の松林やホソバ垣などの地域景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導をしていきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

浜松環状線やテクノロード（満州街道）、姫街道などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。台地端部の斜面緑地など隣接地域との境界付近や、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気演出する修景をしていきます。

＜台地南部地域の景観形成方針＞

台地南部地域では、小起伏地形に残された緑地や台地端部の斜面緑地、佐鳴湖などの特徴的な景観を保全・育成・活用し、身近な自然景観に調和したまち並み景観の形成に取り組んでいきます。

【台地南部地域の景観形成方針】

特徴的な斜面緑地や佐鳴湖の景観を保全・育成し

身近な自然と暮らしが調和したまち並み景観を形成する

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取り組んでいきます。

◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

市民に親しまれている佐鳴湖においては、水質を保全・浄化し、自然の水辺を保全・育成するとともに、佐鳴湖をより魅力的なレクリエーションの場となるように、美しい水辺空間の創出・演出をしていきます。

小起伏地形に残された緑地や台地端部の斜面緑地、市街地や在来集落周辺に残されている里山などは、身近な自然環境や緑地景観として保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

段子川などの河川においては、自然環境を復元・創出し、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

◆ はままつ顔となる魅力的な市街地景観を形成する

高丘や大平台などの市街地では、地域の魅力が感じられる個性的な市街地景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、小起伏地形に残された緑地や台地端部の斜面緑地、佐鳴湖などの特徴的な景観と調和し、魅力的な景観を形成していきます。

◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

土地区画整理事業などによる新興住宅地などでは、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるようまち並み景観づくりに取り組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、地域の気候や地形、河川や街道などに対応して築かれてきた伝統的なまちのつくり方、伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

宅地の開発や住宅などの建築においては、山並みや斜面緑地、佐鳴湖などへの眺望を阻害しないようにしていきます。また、その地域を周囲から見たときのまち並みのまとまりなどの印象を阻害しないようにしていきます。

地域の歴史を物語る姫街道や蜷塚遺跡など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木などは、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

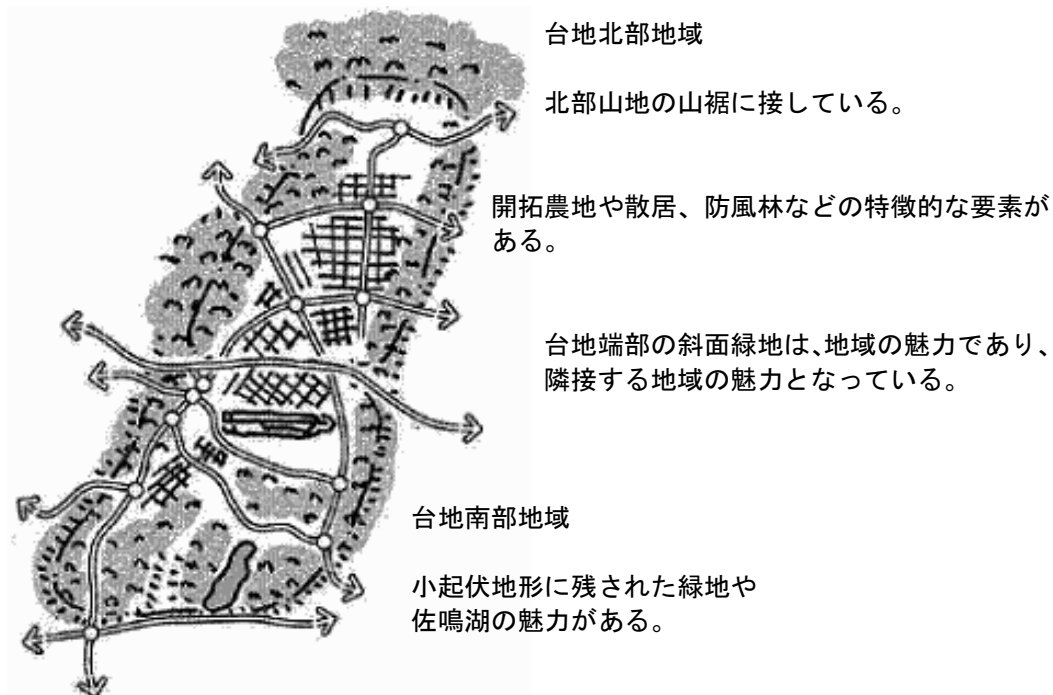
建築物や土木施設などの施設は、小起伏地形に残された緑地など、地域景観と調和し、心地よい景観となるように適切な誘導をしていきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

浜松環状線や館山寺街道、姫街道などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観と調和しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。台地端部の斜面緑地など隣接地域との境界付近や、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気演出する修景をしていきます。

③ 取り組み対象

台地北部地域では、北部山地の山裾緑地や台地端部の斜面緑地、開拓農地やこれと一体となった散居形式の集落や防風林などの特徴的な景観に関連する施設などが対象となります。

台地南部地域では、小起伏地形に残された緑地や台地端部の斜面緑地、佐鳴湖などの特徴的な景観に関連する施設、土地区画整理事業などにより形成された新しいまちなどが対象となります。



地域別景観形成対象【三方原台地域・1/2】

方針	指針	取組み方	三方原台地域における具体的な取組み対象	
			台地北部地域	台地南部地域
1) はままつの顔となる 魅力的な市街地景観を形成する				
(1) 広域交流圏の拠点にふさわしい ランドマークやスカイラインを形成する				
	③ランドマークへの見通しの確保	—	中心市街地への見通しを得られる幹線道路や眺望点	
(2) 風格と魅力をそなえた 都心のまち並み景観を形成する				
		—		
(3) 地域の顔となる景観として 地域景観と調和した魅力的な企業施設の景観を形成する				
	①配置などを工夫 ②質の高い施設デザイン ③広告物など	企業の事業所		
(4) それぞれの地域の魅力を感じる 個性的な市街地景観を形成する				
	①建築物や工作物などのデザイン ②同 色彩を調和 ③広告物など ④公開空地や緑化 ⑤賑わい演出 ⑥高質な都市基盤施設	新都田、半田山、染地台	高丘、大平台	
(5) 誰にでも優しい 心地よい歩行者空間を形成する				
	①歩行者空間の形成 ②ユニバーサルデザイン ③花と緑の演出 ④電柱や電線類	新都田、半田山、染地台	高丘、大平台	
2) 恵まれた自然景観を保全し 地域の魅力として活用する				
(1) 湖の魅力を保全・育成し 美しい水辺空間として活用する				
	①水質の保全・浄化 ②自然や生態の保全 ③水辺空間の創出・活用 ④大規模施設など ⑤広告物など	—	佐鳴湖	
(2) 北部山地・森林地域は保全・育成し 森林保養地域として活用する				
		—		
(3) 市街地周辺の農地や里山は 身近な自然環境や緑地景観として保全・育成・活用する				
	①農地や里山景観の保全 ②自然や生態の保全 ③里山空間や景観の活用 ④人工的な施設の抑制	三方原台地東西の斜面緑地、 台地上の畑など	三方原台地東西の斜面緑地、台地南部の小起伏・緑地、水田、畑など	
(4) 河川や水路は 身近な親水空間として保全・育成・活用する				
	①水質の保全、流量の確保 ②自然や生態の保全 ③親水空間の創出・活用 ④人工的な施設の抑制		段子川など	
(5) 美しい砂丘や松林を保全・育成し 海岸を都市の魅力として活用する				
		—		

地域別景観形成対象【三方原台地域・2/2】


方針	指針	取組み方	三方原台地域における具体的な取組み対象	
			台地北部地域	台地南部地域
3) 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する				
(1) 地域景観の特徴や魅力を継承したまち並みを形成する				
	①魅力資源の再認識 ②地域独自の作法の確認 ③伝統的様式の活用 ④大規模施設などの抑制 ⑤広告物など	開拓農地内の散居農家、花川町などの農村集落	農村集落	
(2) 地域からの眺望や地域の見え方に配慮し心地よいまち並みを形成する				
	①近隣地域の作法の確認 ②周辺景観との調和 ③居心地のよいまち並み	拡大市街地・新興住宅地	拡大市街地・新興住宅地	
(3) 地域の歴史を伝える施設などを保全し歴史に配慮した景観を演出する				
	①景観上重要な建造物 ②文化的な景観	姫街道、台地上の防風林など	姫街道、蜷塚遺跡、佐鳴湖の花火など	
(4) 地域のシンボルとなる施設や樹木などを保全・育成・創出し印象的な景観を演出する				
	①景観上重要な建造物・公共施設	公園、地域コミュニティ施設など (都田総合公園、花川運動公園、佐鳴湖公園、蜷塚公園など)		
	②景観上重要な樹木	古木・大木		
4) 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する				
(1) 環境との共生やユニバーサルデザイン、もてなしなど市全体の基調となる演出に配慮する				
	①景観に影響を与える要素 ②誰にでも優しい空間 ③花と緑の演出 ④色彩の調和 ⑤景観に配慮した環境共生 ⑥五感に配慮した景観	<景観の対象となる全ての施設など>		
(2) 幹線道路や街道、散策ルートなどは多様な地域景観を楽しめる景観回廊として演出する				
	①景観回廊の演出 ②沿道や沿線景観の誘導 ③景観回廊の活用	国道362・257号、テクノロジーロード、浜松環状線、姫街道など、天竜浜名湖鉄道沿線	国道257号、浜松環状線、細江舞阪線、浜松雄踏線、舘山寺街道線、姫街道、軽便鉄道奥山線遊歩道など	
(3) 地域景観の境界付近や眺望地点など出入口や節目などを演出し地域景観の多様性をアピールする				
	①境界付近の演出 ②眺望場所の演出 ③主要交差点などの演出 ④広告物など	半田町付近、国道257号・姫街道の三方原台地の縁付近など	浜松環状線と雄踏バイパスの交差点、浜松北高東交差点、伊左地町付近など	
(4) 地域景観の特徴や魅力に配慮し施設などの立地にあたってはその景観を適切に誘導する				
	①大規模施設など ②広告物など ③電柱や電線類	<大規模施設など、広告物など、電柱・電線類>		


三方原台地域


はまつの顔となる魅力的な市街地景観の形成

 地域の魅力を感じる市街地景観・心地よい歩行者空間の形成


恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用


 湖の魅力を保全・育成し美しい水辺空間として活用

 市街地周辺の農地や里山の保全・育成・活用


 河川や水路は身近な親水空間として保全・育成・活用


地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観の保全・育成

 地域の歴史を伝える施設などの保全

 地域のシンボルとなる施設などの保全・育成・創出

多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出

 幹線道路などは多様な地域景観を楽しめる景観回廊として演出

 地域景観の境界付近など出入口や節目の演出

